

ケアサポートセンターようざん

<http://youzan.jp/>

主権 在客 ようざん通信

デイサービスぽからがオープンします



平成23年5月1日高崎市綿貫町の綿貫団地の近くに「デイサービスぽから・訪問介護ぽから」を開設します。デイサービスと訪問介護が併設された事業所です。今まで「ようざん」では、主に認知症の方が住み慣れた地域で生活を継続できる様支援する事に力を注いでまいりました。「ぽから」では、安い価格で便利なサービスをあわせて提供することで、一人暮らしの方や老々介護で苦労されている方を支えていきたいと考えています。

デイサービスぽからの特徴

- ・サービスが受けられる地域 旧高崎市、旧新町、玉村町、旧藤岡市にお住まいの方
- ・レクリエーションの充実を図り、楽しく生きがいになるデイサービスにします。
- ・1食200円で美味しいお食事を提供します。夕食後の送迎も可能です。
- ・サービスを利用される方全員がお昼寝が出来るよう設計しました。

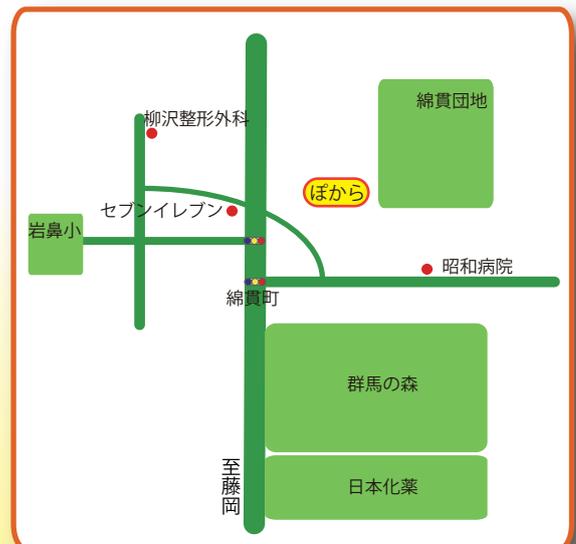


群馬県高崎市綿貫町 750-1

23年5月1日開設予定

デイサービスぽから（通所介護）

訪問介護ぽから（訪問介護）



ぽから 開設準備室 027-386-8643

ショートステイようざん内 堀江・薄井

090-6046-2055（お急ぎの方は、堀江携帯電話までお願いします。）

通所介護

デイサービスようざん並榎



立春が過ぎ暖かくなるかと思いきや、久しぶりにまとまった雪が降りましたね。そんな寒い日は温かいお鍋を皆さんで囲みましたね。窓から外の雪景色を眺めながら食べる温かいお鍋は、最高においしかったですね。

たです。

2月3日の節分には職員が鬼に扮し、豆まきを行いました。今年は本物の豆ではなく、小袋入りの甘納豆を豆の代わりに投げました。ぶつけるのは痛そうだからと軽く投げてくれたり、「後で食vena」と職員のポケットに豆を入れてくれた利用者様もいました。また、アニマルセラピーとして、職員が飼っている犬を連れてきて、ふれあいの時間を設けました。可愛らしい犬達に笑顔で「おいで、おいで」と声をかけたり、頭を撫でたりと、とても楽しいひと時を過ごされていました。またいつもは散歩が好きではない方に、「犬と一緒に散歩に行きませんか?」と声をかけたところ「そうね、行ってみようかしら」と、嬉し

そうに散歩に参加して頂くことが出来ました。動物や、小さな子供には人を和ませたり、笑顔にしたりする不思議なパワーがありますね。

職員の手作りケーキで行った2月のお誕生日会、涙ぐまれるほど喜んでくださり、職員も、とても嬉しい気持ちになりました。

暖かい日には、箕郷梅林まで梅の花を見に行きました。まだ満開とはいかず、「見頃は、もう少し先かねえ」「あと〇〇日かすれば、ちょうど見頃になるだろう」と、予想を建てながら春の訪れを感じてきました。春は花が咲き、だんだんと暖かくなりますね。お花見や、ドライブなど皆様楽しんで頂ける行事を計画中ですので楽しみにしててくださいね。

現在、デイサービスようざん並榎では共有している時間だけではなく、もっと詳しく深く利用者様の事を知ろう!!と考え、利用者様に昔の写真を持ってきていただきました。第一線で働いている時や、お人形のように可愛らしかった少女時代の物など、たくさんの方が協力していただきました。お持ちいただいた写真を見ながら、普段は寡黙な方が色々なお話をしてくださいました。今後も利用者様と楽しい時間が過ごせるよう努力していきたいと思ひます。(川島)



訪問介護

訪問介護ほから



訪問介護ほからの松本和子です。

趣味(と言えるか分かりませんが)は、入浴剤を入れたお風呂に入って足をマッサージした後、ゆったりと湯船に浸かる事です。好物は、たこやき(たこ顔)とスタバのコーヒーとビールです!(自分への褒美なので時々です)

介護の仕事は初めてで日々、学ぶことが、沢山有ります。明るく楽しい毎日が過ごせて喜んで頂ける様に笑顔と思いやりを忘れず頑張ります。(松本)



ようざん双葉の「ドリフタバース」は下記の URL で御覧いただけます。

<http://www.youtube.com/user/youzantube>

認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん飯塚

梅の木も小さな花を見せ始める季節。朝、夕の寒さも和らぎこれからの春が待ち遠しい時期になりました。2月も足早に過ぎましたが、ようざん飯塚のご利用者様は働き者の方が多くいらっしゃいます。そんな飯塚の日常の様子をご紹介します。

- ・男性の利用者様も家事に畑仕事に良く働いて下さって助かります！
春の種まきには何がいいか・・・?と利用者様と考えております。
- ・お誕生日での外食や自分たちへのご褒美のお寿司を食べに行っていました!美味しい物を食べると自然と表情も優しくなります。

・暖かくなり、長坂牧場へアイスクリームを食べに行きました!眺めも良く場内の畑にある【一人2本までご自由にどうぞ】の大根を頂いて、味噌汁の実や煮物にして美味しく頂きました。利用者様の笑顔が職員の活力にもなっています。また、3月は外に出る機会も多く、ピクニックや外食会などを行う予定です。昨年からの風邪などが流行っていますが、手洗い・うがい・消毒で予防や体調管理を行って参りますので、今月もどうぞ宜しくお願い致します。(岩崎)



小規模多機能型居宅介護

ケアサポートセンターようざん並榎

立春も過ぎ寒さも和らいだと思ふ日もありますが、また冬に逆戻りといったような日もあり、体調を維持していくのが大変な毎日ですが確実に春が近づいて来ています。

ケアサポートセンターようざん並榎では、2月3日に節分の豆まきを行いました。災いを祓い、福を呼び、皆様の幸せを願いました。鬼の口めがけてお手玉を投げ、投げる時の表情・活気も良く「福は内!

鬼は外!」の声が聞こえ、賑やかな豆まきになりました。お化粧のレクリエーションでは、綺麗にお化粧をして頂き、美しく若返った利用者様の笑顔を見る事が出来ました。「久しぶりにお化粧して、嬉しかったよ」「また、やってもらいたい」等の声がたくさん上がっていました。これからも利用者様が明るく楽しい毎日をご過ごして頂ける様、職員一同頑張っていきたいと思ひます。(登坂)



小規模多機能型居宅介護

ケアサポートセンターようざん貝沢

日増しに、暖かさが増して近くの小川の水も心なしか、ぬるんできたように感じられる今日この頃となりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん貝沢では、2月1日に節分の豆まきを行いました。

若手職員が鬼に扮し、手作りの帽子型お面を着けフロアーを駆け回りその鬼めがけて

「鬼は外、鬼は外、福は内、福は内」の声で手に持ったボールを元気に投げました。うまく投げられない利用者様には、職員が手を添えて

楽しく参加していただきました。「そうそう家で子供たちと一緒に豆まきをしたわ。」などの声が聞かれ、昔話に花が咲いていたようです。また、ケアサポートセンターようざん貝沢では、利用者様と一緒に誕生日会のケーキを買いに出かけ、梅の花を見にドライブに出かけたりと外の空気を感じ、車窓から見える景色で季節を感じ、笑顔の絶えない楽しい車中を過ごせるように企画しました。

まだまだ、寒い日が続き外出や散歩を見合わせる日もあろうかと思いますが、利用者様の楽しい笑い声の聞こえるケアサポートセンターようざん貝沢にしていきたいと思います。(島崎)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん貝沢

雪がハラハラと降り凍える寒さのなか、皆様、元気でお過ごしでしょうか？スーパーデイようざん貝沢ではケアサポートセンターようざん貝沢と合同で節分祭を開催しました。節分祭ではジャンケンゲーム（後だしもチラホラ・・・それも愛嬌）や豆まきがおこなわれ、おやつには福茶と甘納豆を用意しました。「懐かしいね〜」「昔を思い出すね〜」という声もあり、皆様、美味しそうに召し上がられていました。また、

余暇活動として、カステラにホイップクリームをのせたイチゴショートケーキやバレンタインデーにはチョコフォンデュを作りました。出来上がったものを見てとても満足そうな顔をされていました。

来月は「ひな祭り」「桜もち作り」「甘酒」「梅の花見」を予定しています。少しでも多くの笑顔が見られますように。職員一同、頑張っていきたいと思います。(赤岩)

スーパーデイようざん栗崎

立春も過ぎ少しずつ暖かくなり、春の訪れを感じられる季節になりました。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

スーパーデイようざん栗崎では、2月3日の節分に無病息災を願い豆まきを行いました。鬼に扮した職員に向かって「鬼はぁ外おー!福はぁ内いー!」と大きな声で豆をまき、賑やかで笑顔溢れる節分となりました。また、2月生まれの方の“お誕生会”では“バター”や“どら焼き”を利用者様と一緒に作り、“手作りおやつ”で美味しくお祝いさせて頂

きました。外出できる陽気の日も増え、外気に触れて頂く場面も戻って来たように感じられます。

3月は“雛祭り”も企画し、その飾りつけとして“吊るし雛”を制作しています。どんなお雛様が出来上がるか利用者様も職員も楽しみにしています。暖かい日も更に増えて来ましょう。ドライブや散歩はもちろん、外出レクを多く取り入れ、利用者様に季節を感じて頂けるような催し事を増やしたいと思っております。(小黒)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん双葉



“春”ですなー

年が明けたと思ったら、もうそこまで春が来ています。皆様どうお過ごしですか？

スーパーデイ双葉では、オープンして一年が過ぎました。とても早い一年で、今では利用者様も増え、にぎやかな毎日を過ごしています。鬼のお面を作ったり、バレンタインのチョコ、お雛様作りと行事も盛りだくさんです。先日は上滝にある「高崎歴史民族資料館」に行ってきました。駄菓子屋のコーナーや明治から昭和30年代の「くらし」の品々が再現されていて、かまどに囲炉裏、炭火アイロンを見たり、高崎の戦後の歴史に触れたり懐

かしい時間を過ごして来ました。

これからは“福寿草”“梅”“桜”などを観にドライブへ行く時間も多く作る予定です。お弁当持ってピクニックも良いですね。気分転換にもなりますが、外に出た日光浴は体の免疫力も高め、風邪などひかない身体が出来る!一石二鳥です。私も、この介護の仕事をしている事で、季節を感じる事が出来ていて、多くの事を利用者みなさんから教えて頂いている毎日です。大変な事、考える事たくさんありますが、笑顔を見るとよかったですと笑顔になれます。これからも、行きたい、楽しい、安心と少しでも思って頂け、笑いのあるスーパーデイ双葉でありたいと思います。“春”と言っても、まだまだ寒い日が続きます。体調に気をつけてお過ごしください。(猪俣)



認知症対応型共同生活介護

グループホームようざん

春よ来い。早く来い。最近のグループホームようざんは、春を呼ぶ歌声がよく聞こえてきます。日中春の様な暖かさにお散歩に行きましょう。第二の心臓を鍛えに、元気を備えに。そんな声かけに「行こう」と笑顔で皆様言うて下さいます。また、散歩に行けない寒い日は、一緒に夕食の下ごしらえに野菜を洗っていただいたり、切っていただいたり、雑巾を縫っていただいたりして過ごしています。「糸だけは通していただければ、まだまだやれるよ。」と皆さん張り切って家事をして下さっています。

グループホームようざんでは、職員の異動があり男性職員は3人になりました。慣れない男性職員に利用者様が折り紙で金魚ややっこさん等教えてくれたり、歌を教えてくださいます。「ここは、こう唄うのよ。」男性職員の音がはずれたと笑いながら、リードして歌って下さり楽し

い時間を過ごしています。先日私はおにぎりを持って安中の城址公園に出かけ、梅と桃の花の下でうぐいすの鳴き声に癒されてきました。

利用者様が歩きやすくて、良い梅見の場所はないかな?と今さがしています。美味しいお弁当をもってドライブと散歩にそろそろグループホームの皆様と元気を蓄えに出かけたいと思っています。(石井)



ボランティアさんの紹介

ようざんには、多くのボランティアさんに来所いただきイベントを行っていただいています。一度には紹介しきれませんので、毎月紹介させていただきます。お楽しみに!



キーボード演奏の中島さんとハーモニカ演奏のむつみ会の皆さんです。中島さんは習字の師範でもあり、習字教室もして頂きました。

紙面の都合上、少しの写真だけの紹介ですが、新しくなったホームページには各ボランティアさんの写真がたくさん掲載されています。是非ご覧ください。

<http://youzan.jp/>

認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん



今年の冬は雨が少なく、乾燥から風邪をひかれ体調を崩された方も数名いらっしゃって心配されました。2月に入り、雪が降ったり、雨が降ったりと乾燥が落ち着くと同時に、いつもの元気が戻ってきました。2月は2日、3日と節分で豆まきをしました。粘土で鬼の顔を作り和紙を丁寧に貼ってとってもいいお鬼のお面を作りました。それをかぶった職員に向けて「お鬼は外」「福は一内」と1人1人が大きな声で豆を力いっぱい投げ、いい節分になりました。「昔を思い出すなあー。どこのうちでも窓や玄関を開けて投げていたなあー」と懐かしそうにされていた方もいらっしゃいました。そのあと七福(七種類)の具の入った利用者手作りの恵方巻きずしをおやつで味わいました。「昔作ったよ、えーと家のお母さんが作ってくれた具はね・・・」「子供達にも作ったよ・・・」とエプロンかけた〇〇さん、上手に巻いてくださり、皆さんから「作ってくれてありがとう」とお礼を言われ満足そうでした。いつもは食の細かい方も「こんなにおいしいの巻食べたことないよ」と完食されていました。

寒い冬でしたが、気分転換にドライブにもよく出かけました。箕郷の梅林に下見に行き枝おろしをしている農家の方から梅の枝をたくさんいただてきました。他のユニットにもおすそ分けして、ホールの中で楽しみま

した。ホールが暖かいのでアツという間に梅の香でいっぱいになり、早い春も楽しみました。又大和屋さんのおひな祭り展にも出かけ本格派コーヒーを堪能して来たり、歴史民俗資料館に出かけて、昔の学校の様子や、昔の生活の道具を見て若き頃の生活に思いを馳せ涙したり、観音山、浜川公園などにも出かけました。

1人1人の方が「あーあいいね、よかったよ」と感じて頂けるよう日々の中でのアロママッサージ、職員と一緒にのおやつ作り、カラオケ、若いころの歌や唱歌と一緒に歌ったりその頃の思い出話をしたり、小物づくりを楽しんだり等々充実した1日となりますよう職員みんなで考えて、これまで同様、笑顔の絶えないスーパーデイでいたいと思っています。(綾小路)



短期入所生活介護

ショートステイようざん

寒さも弱まり徐々に春の陽気になってきました。

お陰様で多くの利用者様にご利用して頂き感謝しております。私は、ご本人・ご家族が喜んで納得できるショートステイを目指し様々なサービス提供に努めていきたいと思っています。しかし、ショートステイようざんでは認知症を抱える利用者様が多く、その方々へのケア（レクリエーション）として五感を刺激し、また当たり前のことを当たり前のよう实现するという事を大切にしています。認知症を発症すると様々な「当たり前」が奪われ、失われていきます。これが世の中の『常識』となっています。私はこの『常識』と呼ばれるものの真逆の考え方を“常

識”にするべきと考えています。少しでもその方が人間らしく当たり前の欲求を満たしていくことが究極の認知症の方へのレクリエーション（自由の提供）であると思うと同時に、ショートステイではその実現に向けて諦めず目指しています。

人としての“QOL(生活の質)=幸せ”とは一体何かを日々悩みながらケアに努めています。しかしそれはいつも身近でシンプルな場所にその答えがあるように感じています。これからもスタッフ一同、チームワークを武器に皆様の幸せを求めて頑張っていきたいと思えます。(石原)



小規模多機能型居宅介護

ケアサポートセンターようざん



色々な楽しいひと時♪
今年も早いもので3月に入ろうとしています、皆様お体の調子は崩れたりしてはいませんか？
暖かい日が続いたと思うと又直ぐに寒さを呼び、この地方では例年にない積雪などもありましたよ

ね。

2月のケアサポートセンターようざんでは節分の日に豆まきを職員と利用者様とで楽しみました。職員が鬼の格好をしての豆まきに利用者様は笑いが止まらないようで、笑顔を見せながら我も我もという感じで「福は内〜！鬼は外〜！」と豆をまき散らしていました。

最後に、職員一同から鬼の縫いぐるみ等もプレゼントをさせて頂きました。

また、むつみ保育園から58名の園児達が来所されて歌を唄って下さったりして、その和やかな雰囲気を利用者様はとても喜んでいました。お化粧のレクリエーションでは利用者様のいつもと違う表情が見られ、職員も惚れてしまうくらいに美しく綺麗になられていました。

その他、栗崎のおでんレクへ出掛けて美味しいおでんをご馳走になったり、ドライブでは磯辺温泉の足湯に浸かりながらリラックスされ、とても気持ちの良い一日を過ごされていました。

これからもケアサポートセンターようざんでは、色々な地域交流を考えながら利用者様との笑顔のある一日一日を楽しんでいきたいと思えます。(黒澤)



ケアサポートセンターようざん栗崎

暖かい日が続き「やっと春が来たな…」と思いきや、突然の大雪で「また冬に逆もどり…？」まるで「北風と太陽」の、お話しのような天気、私達もコートを脱ごうか、どうしようか?迷ってしまいます。

そんな気まぐれな天気に関係なく、ようざん栗崎のみなさんは元気いっぱい活動的な日々を過ごしています。豆まき、ショッピングモールで買い物、チョコレートフォンデュ作り、回転寿司でのランチ、癒し処フットマッサージ etc…

今回は回転寿司でのおもしろ話を1つ…

最近の回転寿司では変わった寿司が多いですね「サーモンマリネいか?」「それはなんだ!!」、「エビアボガドおいしいよ!」「エビにアホ

が乗っているのか?」、回ってきたチョコレートケーキを見て「あの寿司真っ黒だなあ…」そんな冗談まじりの漫才のような私達の会話に、隣りにいた女性も一緒に笑い、外食の雰囲気を楽しみました。利用者様はお腹も心も大満足。ただ、安全面を考慮して、利用者様全員で外出をする事ができなかったのが残念でした。今回参加できなかった方は、次回を楽しみにして下さいね。

今年もまた、岩鼻小学校の子供達の為に雑巾作りを始めました。この雑巾のプレゼントも3年目になります。「誰かの役に立ちたい!」という、熱い気持ちが子供達に伝わるよう一針一針心をこめて作りたいと思います。(下川)



居宅介護支援事業所ようざん

{褥瘡(じょくそう)とは・・・}

褥瘡とは、長時間同じ部位が圧迫され血液の循環障害が起こり、そのため、皮膚や筋肉の組織がくずれて、壊死していく状態であります。臀部(仙骨部)や腰部などの骨の突出している部分に多くみられ、痛みで苦しむため、予防と早期発見が大切になります。褥瘡面から出る褥瘡液には、多量のタンパク液、電解質が含まれているため、栄養補給が必要であります。留意点をまとめてみましたので参考にいただきたいと思います。

{留意点}

- ・高齢者の皮膚は、水分・皮脂が少なく血流も悪いうえ、痛みの感覚も鈍くなっている。さらに、栄養障害や免疫力が低下しているため細菌感染を起こしやすくなっている。そのような皮膚の状態では体の重みを感じるようなこと、たとえば、寝たきりや座りっぱなしになると皮膚の組織は押しつぶされ、傷になりやすくなるので、離床、体位交換を行い、長時間、同じ姿勢や向きにならないようにする。

- ・体位交換を行うこと：なるべく起きている状態を長くしていくこと。ただし、座りっぱなしも褥瘡を作る原因となります。離床が難しい場合は、2～3時間ごとに体の向きを変えることが大切。在宅では夜間、4～5時間おきでもやむを得ないと思われま。除圧用具の活用も有効です。

- ・身体の清潔を心がける：汗や失禁による皮膚の湿潤は褥瘡をでき

やすくします。入浴やシャワー、清拭などで皮膚の清潔を保つことを心掛ける。

- ・水気を拭き取る場合は、そっと押さえるようにして拭く。人によっては表皮剥離になる場合があるので注意する。

- ・寝具や寝衣は、清潔にする。また、衣類や寝具は糊付けやしわなども皮膚に刺激を与えるので注意する。

- ・充分栄養をとり、体力向上できるようにしていく。栄養がとれていないと、新しい皮膚が作られない。糖質、たんぱく質、脂質の三大栄養素をバランスよく取るようにする。水分も1日1,500ml以上摂取が望ましい。

- ・水泡はつぶさないようにする。水泡のなかには創を治すのに大切な浸出液が入っている。水泡のなかは潤っており創にとっては良い環境なのである。

- ・水泡を破ってしまうと感染を抑える炎症細胞が失われ、細菌による感染のリスクも高くなる。

などがあります。褥瘡は、いったんできると処置が大変で、短期間でも急激に進行してしまう恐れがあります。人手や手間もかかってしまいます。日常生活のなかで予防していけるように支援していきたいと思います。(内田)

小規模多機能型居宅介護

ケアサポートセンターようざん双葉

ようざん双葉の交流会「笑点」の司会を努めさせていただいた鎌倉亭いも助こと麻生がお送りいたします。厳しい北風や二度の降雪も何のその。あのイベントこのイベントと今月も毎日大盛り上がりだったようざん双葉。皆様にもその様子を思い浮かべていただけるように、日々の様子を紹介していきたいと思ひます。

ようざん双葉・生け花の会

ラサ中山さまのご厚意により毎週月曜日に結婚式などであまったお花を頂けることになりました。さっそく生け花の会が行われ、お持ち帰りできるミニ生け花に取り組みます。しかも玄関には利用者の力作、大きな生け花もあり、今度おいでの時は是非、見てください。ラサ中山さん本当にありがとうございます。



私、麻生が毎月行われている双葉町の「ふれあいサロン」に出張落語「まんじゅうこわい」を披露させていただきました。双葉町のみなさん暖かい拍手をありがとうございました。またバレンタインデーでは女性職員によるチョコレートフォンデュの企画です。そして・・・ドッキリ企画として「豆まき」では一切予告なしの鬼が乱入し、いつの間にかテーブルに用意されてある豆で退治をしました。赤鬼、青鬼も絵の具を落とすのに大変です。



よんでって図書館あります。

好評稼働中のようざん図書館。皆様の御好意で、着々と蔵書数を増やしております。マンガから週刊誌、図鑑までなんでもあり、好きな本に手を伸ばして見る事ができます。最近の一番人気は「おかずページ」。美味しそうな料理の本で、「読んでると、目も心も肥えてくる気がする」と、特に女性のご利用者さまに大好評をいただいております。Tさま、いつも雑誌などの提供をありがとうございます。また本棚のご提供を頂ける方がいらっしやいましたら、お声を掛けてください。

最後に、落語「まんじゅうこわい」の出張も行う鎌倉亭いも助こと麻生がお送りいたしました。「ああ、落語がこわい・・・こわい・・・」



第16回よってって交流会「14時だよ!!ドリフタバーズ」

ようざん一周年記念交流会として特別記念企画は『ドリフタ「バーズ」』です。ようざん貝沢の職員、ご利用者まで巻き込み、熱意(ノリ)と気合(勢い)で結成されてしまった「ドリフタバーズ」。オープニングのダンスから、いかりや長介の司会のマネ、志村けんのコント、はたまたヒゲダンスまで、「まさかここまで…」と思わず唸ってしまう程の再現度で、ご利用者さま職員問わず、爆笑の渦へと叩き込んでおりました。もちろん「youtube」でチェックできますので、ようざんホームページを要チェックお願いします。(麻生)



23年3月 イベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 ひな祭り行事 (飯塚) なかよしクラブ (双葉)	3 ひな祭り行事 (全体) ふれあいバラエ ティー (上並榎)	4	5 お化粧デー (双葉) 京ヶ島オカリナグ ループ (栗崎) 麻雀大会 (双葉)
6 ピクニック (飯塚)	7 生花の日 (双葉) オカリナ演奏 (上並榎)	8 ギター演奏 (上並榎) むつみ会 (栗崎)	9 ふれあいバラエ ティー (双葉)	10 南京玉すだれ (栗崎)	11	12 南京玉すだれ (上並榎)
13 手作りおやつ (飯塚)	14 生花の日 (双葉) 外食会 (飯塚) シャンソンショー (貝沢)	15 お化粧デー (双葉・上並榎)	16 琴演奏 (上並榎)	17 南京玉すだれ (双葉)	18 春の運動会① (栗崎) さわやかハーモニ カ (上並榎)	19 南京玉すだれ (貝沢)
20	21 生花の日 (双葉)	22 松扇会 (栗崎)	23 春の運動会② (栗崎) カズンと歌おう (双葉)	24 第17会よってつ て交流会 (双葉)	25 お化粧デー (双葉)	26
27	28 生花の日 (双葉) お花見会 (飯塚)	29 手作りおやつ (飯塚) 京ヶ島アコーデ ィオンサークル (栗崎) ふれあいバ ラエティー (貝沢)	30	31		

ホームページを全面リニューアル!

<http://youzan.jp/>



あなたを見つめているから、あなたの今を写してあげたい

第1回 フォトコンテスト

YOUZAN PHOTO CONTEST

2011 2011 2011
ようざん 作品募集

応募期間 2011年7月15日(金)まで

募集要項	表彰
各ようざん事務所にあるデジタルカメラにて撮影されたものに限る。人物や風景など被写体は特に決まりはない。	最優秀賞・・・二作品
個人の携帯電話やデジカメによる写真も可。	優秀賞・・・二作品 (飯田店門、徳田店門)
撮影料やプリント代(写真)の加工や特等印刷は不可。	奨励賞・・・二作品
2011年1月1日～7月15日(年中行事)まで撮影された写真と応募する。	スマイルケア賞・・・二作品 (賞状も発行)ますので、あわせて応募してください。

応募方法
各事務所ではお写真データやタイトルをつけメールに添付し下記アドレスに送って下さい。(写真データサイズが大変大きい場合は、撮影担当者へデータをお渡しください。) h-tokan@youzan.jp

フォトコンテストの結果は、9月22日(木)の第3回ようざん事例研究会時に発表します

ようざん事業所案内

事業所名	提供サービス	所在地
ケアサポートセンターようざん	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上並榎町 1180 Tel 027-362-0300
ケアサポートセンターようざん並榎	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん	認知症対応型共同生活介護	
デイサービスようざん並榎	通所介護	
居宅介護支援事業所ようざん	居宅介護支援	
スーパーデイようざん飯塚	認知症対応型通所介護	群馬県高崎市飯塚町 1311-6 Tel 027-370-4355
ケアサポートセンターようざん栗崎	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市栗崎町 141-1 ケアサポートセンターようざん栗崎 スーパーデイようざん栗崎 Tel 027-353-4393
スーパーデイようざん栗崎	認知症対応型通所介護	
ショートステイようざん	短期入所生活介護	
訪問介護ぼから	訪問介護	
ケアサポートセンターようざん貝沢	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市貝沢町 1492-1 Tel 027-386-5043
スーパーデイようざん貝沢	認知症対応型通所介護	
ケアサポートセンターようざん双葉	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市双葉町 22-9 Tel 027-386-9943
スーパーデイようざん双葉	認知症対応型通所介護	
4月開設予定 ケアサポートセンターようざん石原	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市石原町 4516-1 Tel 027-381-6743
4月開設予定 スーパーデイようざん石原	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん飯塚	認知症対応型共同生活介護	群馬県高崎市飯塚町 1030 Tel 027-381-6543
8月開設予定 ケアサポートセンターようざん飯塚	小規模多機能型居宅介護	
8月開設予定 スーパーデイようざん飯塚第2	認知症対応型通所介護	
5月開設予定 デイサービスぼから	通所介護	群馬県高崎市綿貫町 750-1



<http://youzan.jp/>